



「ふるさとの味だよ！」

中山小学校の3年生が大山梨選果場(住吉)で、
梨の選別や出荷作業の様子を見学しました。

(関連記事は14ページに掲載)

主な内容

みんなでやらいや！まちづくり活動報告	2~3
きょういく通信	4~8
うるおい通信	9
人権のつぽ	10
みんなの人権セミナー	11
診療所待合室・こころの健康カルタ	12
まちの話題	13~14
滞納は、許しません	15
お知らせ	16~19

だいせいん

10
2012
No.110

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

みんなでやらいや！

～まちづくり活動報告～（第9回）

まちづくり地区会議の進捗

本町では、現在、各集落などから「まちづくり委員」さんを選出いただき、旧小学校区ごとに地区全体の地域づくりに取り組む「まちづくり地区会議」を設置し、活動を進めています。

地区ごとに進捗状況はさまざまですが（左ページ参照）、本年は、御来屋地区で防災炊き出し訓練、庄内地区で海岸一斉清掃が実施されました。また、所子地区で10月に地区防災訓練が予定され、逢坂地区では「食のイベント」が計画されるなど、まちづくりが「話し合い」から「実行」に移りつつあります。また、高麗地区、上中山地区では空き施設となつた旧保育所を、地区住民の「まちづくり活動の拠点」にすることが計画されています。さらには、庄内地区では同地区の「まちづくりのビジョン」を作成すること、高麗地区、上中山地区ではまちづくりに取り組む住民主体の「住民自治組織」、「まちづくり協議会」の設立が計画されています。

その他の地区においても、まちづくりのテーマを設定し、具体的な活動についての検討や、まちづくりの拠点づくりなどについて検討が進められています。

旧上中山保育所活用検討会



▲活用が検討されている旧上中山保育所

お知らせ

～所子地区防災訓練～

近年、これまでの予測を超えた大規模な災害が全国各地で多発しています。このような災害に対応するには、個々の集落での避難計画や防災訓練だけでなく、他の集落との連携や協力による地区全体としての防災体制の確立が不可欠です。

まちづくり所子地区会議では、所子地区全体の防災訓練を計画しました。所子地区の皆さん、ぜひ、この訓練にご参加ください。

日時 10月28日(日) 9時～ 11時終了予定
(要援護者避難支援訓練は、8時30分から)

訓練概要

◆想定 局地的な大雨により阿弥陀川が増水。決壊する恐れが高まり、所子地区に家屋の床上浸水等の被害が予想される。

◆訓練項目 一時避難、町開設の避難所への避難、要援護者避難支援、人員確認・報告、時間計測など

※所子地区沿岸部の福尾、国信、末吉集落は大山町津波避難訓練に参加されます。



まちづくり上中山地区会議野口会長からは、これらの意見を踏まえて計画書を作成し、町に要望書を提出したいとの方針が示されました。

まちづくり上中山地区会議野口会長から

高麗地区 (10集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧高麗保育所を地区のまちづくり活動の拠点として活用すべく町長に要望書・計画書を提出。 (計画の概要) <ul style="list-style-type: none"> ①子どもから高齢者までが気軽に集い囲碁・将棋などができる「サロン」の構築 ②高齢者の健康づくりなど「福祉面」での取り組み ③学童保育など「人材育成」の取り組み ④備蓄など「防災の拠点」の構築 ⑤まちづくりに取り組む地域の多様な主体の参画を得た「住民自治組織」を設立
所子地区 (21集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・所子地区全体での防災訓練を実施予定(10月28日)
大山地区 (24集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のまちづくりのテーマについて検討中。
庄内地区 (23集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内地区海岸一斉清掃を実施(7月8日) ・運動会に向けて、旧庄内小学校の草刈りを実施(9月23日) ・来年度の事業計画や将来の庄内地区の「まちづくりのビジョン」を検討中。
御来屋地区 (18集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・御来屋地区防災炊き出し訓練を実施(2月) ・住民アンケートを踏まえて、3つの部会を設置し、今後、具体的な検討を進めていく。 <ul style="list-style-type: none"> ①安全安心なまちづくり部会(防災、防犯、移動方法…) ②定住部会(空家利用、子育て、起業…) ③世代間交流部会(居場所づくり、イベント…)
光徳地区 (16集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の3つをまちづくりのテーマとして、具体的な取り組みを検討中。 <ul style="list-style-type: none"> ①防災対策(自主防災連絡協議会の設置) ②地区内の交流促進 ③集落間の情報交換・共有とする
逢坂地区 (19集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内17集落で逢坂地区のまちづくりについて意見交換を行う「出張座談会」を開催。 ・以下の2つをまちづくりのテーマとして、具体的な取り組みを検討中。 <ul style="list-style-type: none"> ①防災地図の作成を地区内の各集落に広めるための取り組み ②逢坂地区全体で、食を通じたイベントを開催
上中山地区 (7集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民アンケートを踏まえ、旧上中山保育所を「地区住民の交流拠点」として活用すべく町長に要望書、計画書を提出。 ・現時点での活用案として、①趣味の集まりや、高齢者の健康づくりの場、②給食室を加工施設とし食を通じたイベント等地区住民の交流の場、③子どもへの「お話し会」の開催会場、④防災拠点、等を検討。将来的には上中山地区全体の活性化に取り組む「まちづくり協議会」を設立。
下中山地区 (17集落)	<ul style="list-style-type: none"> ・下中山地区的まちづくり拠点づくりについて検討中

◆問い合わせ先

企画情報課・未来づくり戦略室 ☎0859-54-5202

図書館で 大山町探求



▲むきばんだ見つけた！



▲大山町特産品をどうぞ

この夏、図書館本館、分館と道の駅「大山恵みの里」で実施したスタンプラリー「すたでい大山」は、のべ1,300人の方に参加いただき、盛況のうちに終了しました。

本の貸出のほか、大山町を探求するクイズを解いたり、館内に隠れているむきばんだを探したりのスタンプ集めに、みなさん楽しそうでした。クイズは、初級から上級まであり、答えが探せる地域資料をいつしょに並べました。親子や友達同士で本を開く様子も多く見られ、全問正解する方もいらっしゃいました。

道の駅「大山恵みの里」でもスタンプ

ンプがもらえるとあって、家族で行かれた方も多いかったようです。

スタンプを集めて応募した方は、大山黒豚肉やフルーツなど大山町の特産品が当たるお楽しみもあり、抽選が8月28日に行われました。当選したみなさんは、大山恵みの里公社の齋藤淳専務理事から特産品を手渡され、うれしそうに持ち帰りました。

今年夏、図書館本館、分館と道の駅「大山恵みの里」で実施したスタンプラリー「すたでい大山」は、のべ1,300人の方に参加いただき、盛況のうちに終了しました。

本の貸出のほか、大山町を探求するクイズを解いたり、館内に隠れているむきばんだを探したりのスタンプ集めに、みなさん楽ししそうでした。クイズは、初級から上級まであり、答えが探せる地域資料をいつしょに並べました。親子や友達同士で本を開く様子も多く見られ、全問正解する方もいらっしゃいました。

道の駅「大山恵みの里」でもスタンプ



▲兄弟で集めました

年長児交流で楽しい仲間作り

名和保育所

今年度は、8月9日（木）に光徳保育所近くの海で交流会を行いました。子どもたちは、ほかの保育所

しかし、同学年での大人数の集団生活を体験する機会が少ないとから、来年同じ小学校に通う、名和地区の年長児が集まる場を設け、一緒に活動していきます。この活動は、子どもたち一人ひとりが集団で遊ぶ楽しさや、仲間がいることのすばらしさなどを感じながら、小学校入学前から子どもたち同士が知り合い、仲良くなることを目的に交流を重ねています。

今年度の名和保育所の年長児は6人です。少人数を活かして異年齢の交流を行い、その中で優しさや、お互いを大切にする思いやりの心を育てています。また豊かな自然環境の中、散歩に出かけ丈夫な身体作りも目標としています。

しかし、同学年での大人数の集団生活を体験する機会が少ないとから、来年同じ小学校に通う、名和地区の年長児が集まる場を設け、一緒に活動していきます。この活動は、子どもたちが仲良くなり、小学校に入学後も楽しく過ごしてほしいと願っています。

この交流は、これから秋には野山の自然散策、冬には雪遊びを予定しています。これらの活動を通じて、名和地区の子どもたちが仲良くなり、小学校に入学後も楽しく過ごしてほしいと願っています。



▲みんなで海に入りました



▲なにかいるかな？

保育所から海まで歩いて行きました。

海に着くと、子どもたちは波打ち際で貝やカニを見つけて大はしゃぎ。動きの早いカニを自分で捕まえて、得意そうな笑顔を見せる子もいました。波を怖がって、最初は海に入るのをためらっていた子どもたちも、だんだん慣れてきて、海の中で泳ぐようになり、終わりの時間になつても帰りたくない子が続出の磯遊びになりました。



▲沖縄戦の犠牲者に千羽鶴を奉納

8月7日から10日まで「大山町・嘉手納町人材育成交流事業」が行われました。これは、生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、交流を通じて友情を養い、次代の人材育成を図ることを目的として夏と冬に交流事業を行っているものです。

今回は町内各小学校より4名ずつ合計16名の小学6年生が嘉手納町を訪問し、鳥取と

は異なる文化や自然を体感しました。また、地元の方から戦争の体験談を聞き、あらためて平和の大切さを実感するとともに、嘉手納町の人たちの温かさにふれ、4日間でさまざまな事を学びました。



▲再会を誓ってお別れしました

▲バナナボート体験

鳥取と沖縄の違いを体感

大山町・嘉手納町児童交流

重要文化財

門脇家住宅

秋季一般公開のご案内！

重要文化財門脇家住宅（大山町所子）は、鳥取県内を代表する大型民家です。江戸時代に、汗入郡西構の大庄屋を務めた門脇家が、明和6年（1769）に建てた茅葺き民家で、大庄屋の役宅としての機能を兼ね備えた造りと、土間から見える高く組み上げられた太い梁が豪壮です。

ぜひ見学にお出かけください。



公開日 10月31日（水）から11月4日（日）の間

午前9時から午後4時まで

入館料 大人 500円（団体20人以上の場合は400円）
高校生 300円 小中学生 200円

みんなでつくる 夏祭り

夏祭り

8月16日（木）、今年も夏の最後を彩る納涼祭「納涼の夕べ」が大山公民館で開かれました。

このお祭りは、企画、準備の段階から、地元である所子地区の住民のみなさんによつて行われる夏祭りです。

まず、大山公民館所子分館運営協議会前田義機会長の開会宣言で始まり、続いて吹奏楽の演奏、地元で活動するサークルのステージ、大迫力の花火を楽しみました。

その後、みんなで輪になり盆踊りを踊りました。夜店もたくさん並び、観客は暑さを忘れつかの間の涼を味わいました。



▲「大きな輪になって盆踊り」

熱戦が繰り広げ られました！

♪バレー ボール 大会♪

8月19日（日）に名和・大山農業者トレーニングセンタード第8回大山町バレー ボール大会が行われました。

当日は、A・Bのブロックに分かれ、町内から参加の15チームが熱い戦いを繰り広げ、互いの親睦を深めました。上位入賞チームは以下のとおりです。

【Aブロック】

優勝	種	原チーム
準優勝	下	市チーム
3位	西坪チーム	

【Bブロック】

優勝	松河原チーム
準優勝	赤松チーム
3位	下甲チーム



▲Aブロック優勝 種原チーム



▲Bブロック優勝 松河原チーム

協力しあうことの大切さを 学びました

8月8日（水）～10日（金）

に県立大山青年の家を会場に「子ども会リーダー研修会」が行われました。

町内の4小学校の4、6年



▶パエリア完成

生から30人が参加しました。3日間という短期間でしたが、自分たちでテントを設営し、そこで寝食を共にしました。野外炊飯では、石をひとつひとつ運び、かまどを作るところから始まっての「パエリア作り」など、普段の生活ではできないことを体験しました。この体験をこれから学校や地域での活動で活かし、リーダーとして、さらに活躍してください。

警察庁長官表彰 おめでとうございます

このたび、船田邦昭さん（御来屋11区）が、警備業の発展に貢献したとして、鳥取県内で初めて警察庁長官表彰を受賞されました。

船田さんは、本町のスクールガード・リーダーとしてお世話になっています。受賞のお祝いとして、教育のために活用して欲しいと船田さんから10万円の寄附をいただきました。



▲船田さん（右）から寄附を受ける山根教育長

▶石で囲ってかまどを作りました

▶パエリア完成

フリーマーケット

出店者を募集します

大山町総合文化祭で、フリーマーケットのテントを設けます。
あなたの自慢の品で出店してみませんか？



◆ 日時

10月27日（土）

10月28日（日）
10時～16時

◆ 場所

9時～15時

名和農業者トレーニングセミナー駐車場（大山町名和）

◆ 概要

・出店スペース 長机1脚
程度（テント内になる予定）です。

・机、イスは事務局で用意いたします。

電話番号
0859-53-3003

◆ 申込み先
大山公民館

10月9日（火）

◆ 申込項目

住所、氏名、連絡先、内容
(取扱品等)、出店希望日

◆ 申込締切

- ・内勤務者の方に限ります。
- ・出品物は各自で管理願います。
- ・申込者多数の場合、事務局でスペースを調整します。
- ・申込者多数の場合、事務局でスペースを調整します。

第4回 大山学講座

「所子集落の町並みについて」



日本の伝統技法を用いて建てられた建造物が多く残る所子集落を、門脇家住宅の一般公開に合わせて、集落の成り立ち等解説をまじえながら巡ります。

- | | |
|-------|--|
| 講 師 | 大山町社会教育課 文化財調査班 主幹 山口 剛 |
| 日 時 | 11月4日（日） 9：00～12：00 |
| 参 加 費 | 500円（門脇家住宅入場料）※当日、お持ちください。 |
| 集合場所 | 大山中学校（8時50分集合） |
| 申込締切 | 10月24日（水） 定員20人 定員になり次第締め切ります。 |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> ①少雨決行（中止の場合はご連絡します。） ②集落内を歩いて巡りますので、歩きやすい服装でお越しください。 ③名和公民館（8時30分集合）から集合場所まで送迎します。 <p>希望される方は申込みの際にお申し出ください。</p> |

申込・問い合わせ先 名和公民館 電話番号 0859-54-2688

優勝めざして

各地区で熱い夏の戦い

毎年恒例となつてゐる「盆

野球大会」が、各地区で行われ、勝利を目指し熱い戦いが繰り広げられました。

◆中山地区

(8月14日 15チーム参加)

中山野球場ほか4会場で試合が行われました。前日からの雨でグラウンドに水たまりがあるなど絶好のコンディションとは言えない中での試合でしたが、熱戦が続き、お互いに親睦と交流を深めました。

【優勝】赤坂

【第3位】下甲、長野



(8月14日 8チーム参加)

◆名和地区



▲優勝した庄内スポ少OB (名和地区)

◆大山地区

(8月14日 11チーム参加)

所子地区野球大会は、大山野球場、大山中学校グラウンドで行われました。

前日からの雨で、実施が危ぶまれましたが、何とか天気も持ちこたえ開催することができました。

途中、夕立に見舞われ中断しましたが、選手たちは雨にも負けない熱い戦いを繰り広げ、帰省客も一緒になつて親睦を深めました。

決勝戦は「あづみの郷」チームが圧勝しました。

この大会を通して、高麗地区・住民相互の連帯をより深めあうことができました。



▲激闘を勝ち抜き優勝した大山口チーム (所子地区)

◆高麗地区

(8月15日 8チーム参加)

恒例の第35回「高麗地区ふれあい野球大会」が行われました。気象情報にやきもきしましたが、幸いにも晴天となり、暑さをものともしない好天で行われました。

前日からの雨で、実施が危ぶまれましたが、何とか天気も持ちこたえ開催することができました。

決勝戦は「あづみの郷」チームが圧勝しました。



▲優勝したあづみの郷チーム (高麗地区)

ソフトボールナイターリーグ 2012 (実行委員会主催)



小竹チーム7度目の栄冠

7月20日～8月10日にかけ

て、名和スポーツランド野球場で8チームが熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

◆優勝 小竹

※3年ぶり7回目

◆準優勝 新坪田

◆第3位 押平1・2パンチ

◆最多本塁打賞 二宮浩史

◆小竹 5本

昔話とわらべ歌を

豊かで美しい日本語がたっぷりと含まれている「昔話」や「わらべ歌」は、幼い子どもたちの成長になくてはならないものです。

大山町では、図書館はもとより子育て支援センターや保育所など、さまざまな機関で機会あるごとに「昔話」や「わらべ歌」を子どもたちに伝えています。

優しさやぬくもりを感じ、人と人とのつながりが深まり、さらには読書の入り口ともなるこの昔話やわらべ歌を、多くの方々に体験していただきたいと思います。

図書館大山分館「ちいさなおはなし会」(毎月第3土曜日)では、地元の方から地域に伝わるわらべ歌を教えてもらい、みんなで楽しんでいます。本館でも「おはなし図書館」(毎月第2土曜日)でわらべ歌を行っています。

大山町に伝わるお話や子どもの頃遊んだ歌などをご存知でしたら、図書館まで連絡ください。よろしくお願ひいたします。



▲「ちいさなおはなし会」の様子

10月27日～11月9日は
2012年第66回「読書週間」です。

記念行事

10月23日(火)
10:00～11:00 本館
「いっしょにわらべうたを。」

11月3日(土)
9:00～16:00 本館
「本のリサイクル市」

職員おすすめの本

『ふるさとの民話第6集 鳥取県西部編』

酒井董美 著 ハーベスト出版刊

2012年2月に発行されたこの本には、大山町の民話11編が載っています。

著者の酒井董美さんは、山陰地方の口承文学研究の第1人者で、山陰の多くの民話やわらべ歌を集めて、本を出版しています。大山町高橋の方からお聞きになった「鶴の恩返し」がお勧めだとか。

手元に置いて、大山町の魅力的な昔話に触れていただけたらと思います。(ふ)



図書



のご案内

一般・文学

- ★南下せよと彼女は言う/有吉玉青
- ★青い島の教室/池永陽
- ★スタートライン/喜多川泰
- ★ラスト・コード/堂場瞬一
- ★神様のカルテ3/夏川草介
- ★白ゆき姫殺人事件/湊かなえ
- ★南十字星の誓い/森村誠一
- ★定義集/大江健三郎

その他

- ★大事なこと/船井幸雄

★なぜアメリカは日本に二発の原爆を落としたのか/日高義樹

★資格取り方選び方全ガイド2014版/高橋書店編集部

★ときめく星空図鑑/永田美空

★前立腺がんで死なないために/垣添忠生

★川魚の飼育と採集を楽しむための本/松沢陽士

★とっておきの詰将棋セレクション/内藤國雄

★韓国が漢字を復活できない理由/豊田有恒

児童書・絵本

- ★まんまる まんまる/田村ゆう子
- ★ゴリラ/マイケル ニコルズ
- ★空へのぼる/八束澄子

今年も10月中旬から12月中旬までの間、小地域懇談会を行います。一人ひとりに保障されている幸せに生きる権利（＝人権）について学習していきたいと思います。

そこに住む一人ひとりが大切にされる地域、お互いを尊重しあう地域、人と人とのつながりを大切にする地域、そこで暮らすすべての人が安心して安全に暮らせる地域。

そんな地域づくりのために、一人ひとりが「人権尊重のまちづくりの担い手」として実践をすすめていくきっかけにしていただきたいと思います。

お互いを大切にし、お互いの人格を尊重しあうことが人間関係の基盤だと思します。

また、共同体の中で生活していく限り、地域内の人間関係、近所との人間関係は切っても切れない関係にあります。

そこで、今年の小地域懇談会では、プライバシーや身の回りの情報、コミュニケーション等を振り返りながら、日々の暮らしの中の人間関係について学習し、人権尊重のまちづくりにつなげたいと思います。

【今年の内容は】

今年も10月中旬から12月中旬までの間、小地域懇談会を行います。一人ひとりに保障されている幸せに生きる権利（＝人権）について学習していきたいと思います。

そこに住む一人ひとりが大切にされる地域、お互いを尊重しあう地域、人と人とのつながりを大切にする地域、そこで暮らすすべての人が安心して安全に暮らせる地域。

そんな地域づくりのために、一人ひとりが「人権尊重のまちづくりの担い手」として実践をすすめていくきっかけにしていただきたいと思います。

【昨年参加された方の感想です】

- ・初めて出席しましたが、とても大きな収穫がありました。またあれば、参加したいです。自分自身を振り返ることができました。
- ・参加型学習の形式で、グループ全員が意見を交換することができました。有意義な時間を過ごせてよかったです。
- ・話し合った内容も大事だと思いますが、地域の人が集まって話すこと自体が大切だと感じました。



小地域懇談会へ

虐待をなくすために②

を言う、大人なのに子どもあつかいする、話しかけているのに意図的に無視するなど。

前回（広報だいせん9月号14ページ参照）、虐待かどうか疑われる事例については誰でもすぐ市町村へ連絡しなければならないことを述べました。

虐待とはそもそもどういったことかをさすのでしょうか。虐待行為は大きく5つに分類されます。今回は2つの「虐待」についてお知らせします。

他の3つの「虐待」（＝「性的虐待」「放棄・放任」「経済的虐待」）については、次号でお伝えします。

本町は、障がい者の虐待通報・相談窓口を、高齢者と同じように地域包括支援センターに置きました。児童虐待と同様、通報や相談から48時間以内の初動対応をめざします。

【障害者虐待防止法】

10月1日施行

この法律は、正しくは「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」といいます。児童虐待、配偶者からの暴力、高齢者虐待について議員立法されました。

1 「身体的虐待

暴力や体罰によって、身体に傷やあざ、痛みを与える行為のこと。殴る、ける、つねる、無理矢理に食べ物や飲み物を口に入れる、柱やベッドに縛りつけるなど。

2 「心理的虐待

おどしや、侮辱などの言葉や態度、無視、いやがらせなどによって精神的に苦痛を与えること。「バカ」「アホ」などの言葉を浴びせる、怒鳴る、ののしる、悪口

◆問い合わせ先

高齢者・障がい者への虐待

地域包括支援センター

☎ 0859-54-5207

児童・生徒など未成年への虐待

教育委員会幼児教育課

☎ 0859-54-5219

配偶者からの暴力（ドメスティックバイオレンス：DV）

人権推進課

☎ 0859-54-2286

平成24年度（後期）

大山町みんなのん人権セミナー

さまざまな人権問題を学ぶことを通じて、家庭、地域、職場、学校などの中で一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを進めていきましょう。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります

日程及び内容（第4回～第7回）

日 時	場 所	内 容
4 10月10日（水） 19：30～21：00	保健福祉センターなわ	「聴覚障害者の生活と願い」 講師 高塚 千春さん（鳥取県ろうあ団体連合会 事務局員） ☆主催者の声 高塚さんご自身の体験（聞こえないためにおきた失敗談など）を含め、聴覚障害者の生活や困ることは何か、どんなことを願っているのかをお話していただきます。
5 11月22日（木） 19：30～21：00	役 場 大山支所	「不安定雇用と貧困」 講師 生田 武志さん（野宿者ネットワーク代表） ☆主催者の声 20歳～30歳の人からの「野宿している」「野宿になりそうだ」という相談が増えてきており、高校中退、卒業の若者の就職状況は過酷を極めています。多くが非正規労働者となり、働いても何かの事情で簡単に解雇されている現状をお話していただきます。
6 1月18日（金） 19：30～21：00	中山農村環境改善センター	「若年性認知症の早期発見を妨げている社会を考える」 講師 藤田 和子さん（クローバーの会） ☆主催者の声 藤田さんご自身の体験、認知症に対する誤解や偏見、そして患者本人への不当な扱いや疎外を恐れ黙って我慢してしまい早期発見の機会を逃してしまうことが多くあります。若年性認知症に関わる問題を、人権問題として捉えることが必要だと考えます。
7 2月22日（金） 14：00～15：30	保健福祉センターなわ	「一人ひとりからはじめよう」～人ととのいい関係～ 講師 新井 良穂さん（米子市人権教育推進員） ☆主催者の声 人権政策課に在職するようになって9年。さまざまな立場の方たちと出会っていく中で、自分自身の心の傷を癒してされました。外国にルーツを持つ人々が200万人以上いるこの国の中で、自分自身を肯定できなかった生い立ちや、人を信じる気持ちを伝えていただきます。

- 【その他】①託児（対象は小学校入学までのお子さん）を希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申込んでください。
 ②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申込んでください。
 ③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

申込み先 大山町人権推進課（人権交流センター内）
 ☎ 0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

【主 催】大山町、大山町教育委員会、
 大山町人権・同和教育推進協議会

予告

[大山町保健課・人権推進課]
 共 催 事 業

大山町こころの健康フェア 「守ろう！大切なのち」

平成25年3月24日（日）12時30分～
 17時まで 会場：保健福祉センターなわ

大山町全体が大切な命を守り、健康な町になることをめざして事業展開しています。さまざまな年代の方がこころの健康について関心を持つきっかけにしたいと思います。地域みんなで考え、知ることからはじめましょう。

「おひとりさまの老後」に向きあう

大山口診療所

久野 淑枝

日本はこれから超高齢化時代を迎えるとしています。加齢現象とは、昨日できていたことが、明日できず、今日できていたことが、明日できなくなることを意味します。誰しもが大なり小なりある意味「中途障害者」になり、誰しもがいつかは「社会的弱者」になります。ピンポンコロリは、ミリオンセラー「生き方上手」で有名な百歳の医師日野原重明先生なら間違いないでしょうが、一般人の誰もが約束されたものではありません。

社会学者の上野千鶴子先生は「おひとりさまの老後」について次のように考察しています。

女性単身高齢者は、無年金であつたりして貧困が問題となり、男性の場合は孤立が問題となります。女性の場合、平均的に男性より長生きできそうなのが、結婚の有無にかかわらず、子どもと同居でもない限り、ある年齢から、皆が「おひとりさま」になります。お金があっても、家族があつても必ずしも良い介護が約束されるとは言えませ

ん。
族持ちから人持ちへ、お金持ちから人持ちへと発想を変えて、「信頼できる人間関係のネットワーク」を結ぶことを推奨しています。女性の場合はことごとに女性同志の友達関係II「女縁」の大切さを説いています。

女縁の場合は、大切なことがいくつかあるようです。夫の職業は言わない・聞かない（夫の肩書で自分の社会的地位を決めない）、子どものことは言わない、自分の学歴は言わない、相手のことを「奥さん」とは言わない、お金の貸し借りはしない、集まりの場を金儲けの場にしない、相手の内情に深入りしない、などです。都会に住むか地方に住むかで多少の差異があるでしょうが、プライバシーを守り、漏らさず、個人を尊重するということにつきます。



自分自身の高齢化時代をどう乗り越えていくのか、まだまだ元気と思える頃から意識して、他者と支え合う・睦み合ふ・先達の背中から学ぶという姿勢と心構えが必要ではと思い

かあるようです。夫の肩書で自分の社会的地位を決めない（夫の肩書で自分の社会的地位を決めない）、子どものことは言わない、自分の学歴は言わない、相手のことを「奥さん」とは言わない、お金の貸し借りはしない、集まりの場を金儲けの場にしない、相手の内情に深入りしない、などです。都会に住むか地方に住むかで多少の差異があるでしょうが、プライバシーを守り、漏らさず、個人を尊重するということにつきます。

こここの健康カルタ…心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

こここの健康コーナー

こここの健康に関連する内容を掲載します。



ひとりより ふたりで一步 もう一步

(投稿してくださいました方 愛育委員さん)



(イラスト)
長谷川由美さん

「こここの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

<心の健康カルタ、心の健康相談についての問い合わせ先>
保健課 ☎ 0859-54-5206

「自死遺族の集い」(西部)

同じような体験をされた方と一緒に安心して語り合い、気持ちを分かち合う会です。

対象 ご家族を自死でなくされた方(自死された方の親、配偶者、兄弟、子どもなど)

内容 参加されたご遺族同士で自由に語り合いながら気持ちの分かち合いをします

開催日 奇数月の第3土曜日
10:30~12:00 申込み不要

会場 米子市ふれあいの里
(米子市錦町1丁目139-3)

問合せ先: 鳥取県立精神保健福祉センター
電話 0857-21-3031



また同日、肉牛区の代表牛の発表もあり、第9区（去勢肥育牛）で、西田佳樹さん（羽田井）の「一人薩摩路」が代表牛に選ばされました。

この日、第1次審査会において選抜された和牛（種牛）47頭が、7部門で鳥取県代表の座を競いました。

その中で、第4区（系統雌牛群）で、小谷茂さん（上坪東）の「しばひめ3013」と「しばひめ384」の2頭が代表牛に選ばれました。

生産者の皆さん、日々の努力が実を結んでの代表牛決定です。前回大会以上の成績に大きな期待が寄せられています。

8月3日（金）、鳥取県中央家畜市場（琴浦町湯坂）で、10月末に行われる「全国和牛能力共進会長崎県大会」に出品する鳥取県代表牛を決定する鳥取県最終審査会が開催されました。

この日、第1次審査会において選抜された和牛（種牛）47頭が、7部門で鳥取県代表の座を競いました。

「全国和牛能力共進会」は5年に1度開催される大会で、和牛のオリンピックともいわれています。全国の優秀な和牛が一堂に会し、その優劣を競う全国大会です。5年前の平成19年には、鳥取県大会として、メイン会場を米子市、肉牛の部が大山町で開催されました。



▲「牛乳で乾杯！」



▲踏み荒らされ、土がむき出しに（中央部分）



▶風にゆれるナンゴククガイソウ

和牛のオリンピック 「全国和牛能力共進会」

大山町の3頭が 県代表に



▲「しばひめ384」（奥側）

和やかに交流 中山酪農祭

中山酪農祭

酪農家同士の親睦を図ろうと『中山酪農祭』が、8月7日に「ふるさとフォーラムなかやま多目的広場」で行われました。この行事は毎年恒例となつており、今年で12回を迎えるました。

今回は、中山地区だけでなく名和地区、大山地区の酪農家のみなさんも参加され、また親子3世代での参加もあり、バーベキューを楽しみながら、意見交換や親睦を深め、和やかな酪農祭となりました。

この時期一斉に開花するのは、主にナンゴククガイソウやシモツケソウ、エゾノヨロイグサなど約10種類の高山植物です。今年は天気が安定していましたこともあり、土日を中心、多い時は一日で100人もの登山者がユートピアのお花畑を目指して登ったそうです。

多くの登山者は、花の写真で、おいしい牛乳をたくさん飲んでね!!

7月下旬から8月上旬にかけて、大山の三鈴峰方面にあります。登山道を外れ、植物を踏み倒して入つたと思われる場所が、例年に比べて目立ちました。特に鳥取県準絶滅危惧種のナンゴククガイソウが踏み荒らされています。「人が見ていないから大丈夫」『少しなら踏み倒しても問題ない』という軽率な行動が、取り返しのつかない状況を招きかねません。

大山の国立公園特定保護区内では、あらゆる植物の採取・損傷を禁じています。一人ひとりがルールとマナーを守つて登山を楽しみましょう。

マナーを守り、 ユートピアのお花畑を楽しもう

を撮ることが目的です。花に

できるだけ近づいて撮影しようと、登山道を外れ、植物を

踏み倒して入つたと思

梨作りを学習

～中山小学校・3年生～



▲選果機の説明を聞きました



▲「今から収穫しま～す」

9月11日（火）、中山小学校の3年生が、校外学習で「梨の収穫と選果場見学」をしました。

収穫作業は足立広志さん（松河原）の梨園で行われました。同園で6月に「袋かけ」を体験していた子どもたちは、自分の梨がわかるようにとイラストや名前を袋に書いていました。

「手で梨を持ち上げるようにして」とアドバイスを受けたあと、早速自分の梨を収穫し「これ、ぼくの梨だ！」『重たいね』など、大きく実った梨の収穫に大喜びでした。

収穫後、子どもたちは小学校の近くにある大山梨選果場とで、さらに学習を深めていました。

直接聞いたり、見たりするこ

りの苦労や喜びを生産者から

地元の特産品「梨」を一度測定の機械箱詰めされる様子などを見学しました。

子どもたち。おいしい梨がどのように作られるのか、梨作り

ミニユーム製作所・大山工場（所子）が、工場前に献血車で献血できる日を設けるなど長年にわたる献血運動に対する功績が認められ、鳥取県知事感謝状を贈呈されました。

その中で、（株）片木アルミニューム製作所・大山工場（所子）が、工場前に献血車で献血できる日を設けるなど長年にわたる献血運動に対する功績が認められ、鳥取県知事感謝状を贈呈されました。



▶森田町長に感謝状の報告をする
片木威代表取締役社長（右）

（株）片木アルミニューム 大山工場に 県知事感謝状

7月30日鳥取県庁で、献血運動推進協力団体等に対する

厚生労働大臣表彰及び感謝状の贈呈式がありました。

笑顔がいっぱい！

第7回 女性レクリエーション大会

9月16日、大山農業者トレーニングセンターで、大山町女性団体連絡協議会主催の女性レクリエーション大会が開かれました。180名以上の参加があり、パン食い競争や今回初お目見えの「二人は迷コンビ!?」などの競技で楽しい時間を過ごしました。

中でも、毎回恒例の「素敵でショー」では、各団体がこの日のために衣装や踊りを工夫し、レクリエーション大会を盛り上げました。

最後は、全員で「いさい踊り」「大山鬼太郎音頭」「大山ばやし」を踊って、心地よい汗をかきました。

お詫びひと訂正

広報9月号「大山口列車空襲慰靈祭」の記事中、昭和22年となっているのは誤りで、正しくは昭和20年でした。お詫びして訂正します。



▲このあのボールの行方は…？



▲「私は誰でしょう？」

滞納は、許しません！

滞納は、納税している人との

公平性を欠く行為です

町税は、医療や福祉、教育や道路整備など町が行う事業の重要な財源です。

町税の滞納は、町の財政を圧迫し、住民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。そして何よりも納期限内までに税金をきちんと納付していただいている大多数の納税者の方との公平性を欠くことになります。

滞納は放置せず、
必ず納付相談を

収入や財産があるのに税金を納めない悪質な滞納者には、き然とした態度で差押えを行います。

また、財産調査で財産が発見できなかつた場合、強制的に滞納者の住居に踏み込み、財産を探す「家宅捜索」を行います。

なお、病気や失業、事業の廃止や経営不振など、やむを得えず納期限内に納めることができない方は、生活状況などを聞き取りのうえ、徴収の猶予や分割納付などもありますので、必ず税務課までご相談ください。

税金を納期限までに納めなかつた場合、納期限の翌日から年14・6%の割合で延滞金が加算されます。これは、銀行などでお金を借りるよりも高く、滞納すると税の負担が大きくなります。

また、税金を滞納したままであれば、滞納者の財産（給与、預金、生命保険、不動産、自動車、電化製品、貴金属など）の差押えを行います。

税金は納期限までに

平成23年度の差押えの実施状況

財産の種類	件数	滞納税額に充てた額
預貯金	19	85万6,094円
所得税還付金	47	95万8,173円
その他債権	1	24万1,000円
生命保険	2	0円
不動産	11	0円
計	80	205万5,267円

◆問い合わせ先

税務課

☎ 0859-520-8548

平成24年就業構造基本調査にご協力ください

10月1日を基準日に就業構造基本調査が実施されます。これは、就業実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに国が行うもので、今回で16回目となります。調査で得られた結果は、雇用政策や少子高齢化対策、非正規雇用問題などの基礎資料として、幅広く活用されます。

大山町内では、16地区で調査が行われることとなっており、すでに対象の地区では鳥取県知事

から任命された調査員が各世帯を訪問し、調査票の記入をお願いしています。

調査が円滑に実施されますよう、みなさまのご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

就業構造基本調査コールセンター

☎ 0570-010-124 (ナビダイヤル)
03-4330-1120 (IP電話・PHS)

行政相談週間

10月15日（月）～21日（日）



行政相談制度は、役所の仕事（国、特殊法人、県や市町村の仕事）について、「苦情がある」「説明や措置に納得できない」「どこに相談してよいか分からない」、「制度や仕組みが分からぬい」といった苦情や要望を受け付け、公平・中立の立場から、その解決の促進などを図る制度です。

☆委員による相談所

大山町では3人の行政相談委員さん（総務大臣が委嘱）により、毎月1回各地区を会場に相談所を開いています。

10月の相談所は下記のとおりです。

★米子合同行政相談所の開設

鳥取行政評価事務所では、次の日程で米子合同行政相談所を開設します。当日は各行政機関などが直接相談に応じるほか、弁護士、司法書士による法律相談もあります。相談は無料で秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

◆日時 10月18日（木）
13時～16時

◆場所 「ふれあいの里」（4階中会議室）
米子市福祉保健総合センター

平成25年4月1日から 障害者の法定雇用率が 引き上げになります

従業員50人以上56人未満の事業主のみなさまは特にご注意ください。今回の法定雇用率の変更に伴い、障害者を雇用しなければならない事業主の範囲が、従業員56人以上から**50人以上**に変わります。また、その事業主には、以下の義務があります。
※毎年6月1日時点の障害者雇用状況をハローワークに報告しなければなりません。
※障害者雇用推進者を選任するよう努めなければなりません。

すべての事業主は、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。この法定雇用率が、平成25年4月1日から以下のように変わります。事業主の皆さまは、ご注意いただきますようお願いいたします。

事業主区分	法定雇用率	
	現行	平成25年4月1日以降
民間企業	1.8% ⇒	2.0%
国、地方公共団体等	2.1% ⇒	2.3%
都道府県等の教育委員会	2.0% ⇒	2.2%

求職活動中の皆さまへ

とっとり雇用創造未来プラン

厳しい雇用情勢を改善するため、雇用対策事業の一つとして鳥取県と大山町を含む県内市町村、経済団体などが「鳥取県雇用創造協議会」を設立し、「とっとり雇用創造未来プランを実施しています。

このたび、次の人材育成研修を実施しますので、求職活動中の皆さまのご応募をお待ちしています。

人材育成研修
受講者募集！

研修名	研修期間	研修会場	研修内容	定員	申込締切	選考日・場所
営業・販売関連人材育成研修	11月2日（金）～H25年2月1日（金） ※土・日・祝日、年末年始を除く 9時～16時	米子情報処理センター (境港市松ヶ枝町1)	営業概論、会計基礎、エクセル、ワード、ビジネスマナーなど	16人	10月16日（火）必着	10月24日（水） 米子高等技術専門校
コールスタッフ人材育成研修 事務スタッフおよびコミュニケーションスキル育成コース	11月8日（木）～12月20日（木） ※土・日・祝日を除く 10時～16時	（株）マックスサポート (米子市東町234)	ワード・エクセル、ボイストレーニング、ロールプレイング、ビジネスマナーなど	25人	10月19日（金）必着	10月29日（月） （株）マックスサポート
事務関連産業・部門人材育成研修 総務部門コース・中級	11月26日（月）～H25年2月25日（月） ※土・日・祝日、年末年始を除く 9時～15時50分	インサイト (米子市新開2丁目14番38号)	ワード・エクセル、アクセス、パワーポイント、Web、ビジネスマナーなど	14人	11月5日（月）必着	11月16日（金） 米子高等技術専門校

◆申込・問い合わせ先

鳥取県雇用創造協議会西部支部

☎ 0859-24-1238

10月20日
(土)

うまい・楽しい・おもしろい
みんな、あいでよ！
**大山町まるごと
ゆーゆーエステイバル**

なかやま温泉館・生活想像館では、10月20日（土）に大山町まるごとゆーゆーエステイバルを開催します。温泉の入浴や飲食以外の入場は無料ですので、ご家族お揃いでお出かけください。おもな内容は、以下のとおりです。

●屋台村
・10時～16時
県内外から、B級グルメ、ご当地バー・バー、各種スイーツなどの屋台が出店します。

●料理コンテスト
・10時～14時
大山町の食材を使った料理を、来場者の方々に審査していただきます。

●BSSラジオ『土曜亭らじおDON!』公開生放送
・12時30分～15時
8時30分～10時30分

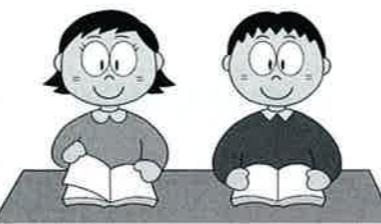


▲昨年の様子

◆問い合わせ先
なかやま温泉館
0858-49-3330
そのほか、来場者参加型企画も多数あります。

◆問い合わせ先
なかやま温泉館
0858-49-3330
県内のゆるキャラが集合し、ダンスや写真撮影会をします。

10 2012. October



広報だいせん 大山町行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
庄内地区運動会 8:30~12:30 旧庄内小学校グラウンド 第29回 大山分館運動会 9:30~ 大山農村運動広場 中山地区運動会 13:00~ 中山中学校グラウンドほか	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ どんぐり広場 10:30~11:30 子育て支援センターだいせん	2	行政相談 9:30~12:00 名和公民館 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	4	御来屋・光徳地区敬老会 10:30~ 保健福祉センターなわ 庄内・名和地区敬老会 10:30~ 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 中山支所	6
はまなすサイクリング 8:30~ ふるさとフォーラムなかやま 第70回やまびこ運動会 9:00~ 高麗運動場 とつとりバーガーフェスタ 2012 (1日目) 10:00~16:00 大山博労座	体育の日 とつとりバーガーフェスタ 2012 (2日目) 10:00~16:00 大山博労座	9	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:00~16:00 大山公民館 大山町みんなの人権セミナー 「聴覚障害者の生活と願い」 19:30~21:00 保健福祉センターなわ	11	中山地区敬老会 10:30~ 中山農業者トレーニングセンター デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	12
光徳地区レクリエーション 大会 9:00~12:00 名和農業者トレーニングセンター 子育て講座 10:00~15:00 人権交流センター	心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館	16	育児学級 (運動会) 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	18	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	19
大山秋の一斎清掃 9:00~11:00 大山周辺	認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	22	「いっしょにわらべうたを。」 10:00~11:00 図書館本館 健康相談 13:30~14:00 保健福祉センターなわ	24	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 大山寺稚児行列 10:00~ 御幸参道本通り	25
大山町文化祭 9:00~15:00 名和農業者トレーニングセンター	乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	29	門脇家住宅一般公開 (11月4日まで)	11月	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	2
28	30	31	1	2	本のリサイクル市 9:00~16:00 図書館本館	3

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213

中山支所
TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113

大山支所
TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
財大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
名和分庁舎
水道課 TEL 0859 - 54 - 5204

■人権交流センター
人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286

■保健福祉センターなわ
保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226

■福祉センターなかやま
TEL 0858 - 49 - 3000

■保健福祉センターだいせん
TEL 0859 - 39 - 5018

■中山農村環境改善センター
TEL 0858 - 58 - 6124

■教育委員会
学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212

■教育研究所
TEL 0859 - 54 - 5221

■中山公民館
TEL 0858 - 58 - 2334

■名和公民館
TEL 0859 - 54 - 2688

■大山公民館
所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
大山分館 TEL 0859 - 54 - 2070
中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070

■小・中学校
大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2688
大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3003
大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

10月1日～11月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	歯科健診 フッ素塗布	10月15日(月) 保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児（6か月に1回受ける）	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
	乳幼児健診	10月4日(木) 中山農村環境改善センター 11月1日(木) 保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
	1歳6か月児・ 3歳児健診	10月4日(木) 中山農村環境改善センター 10月10日(水) 保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳6か月児・ 3歳児	個人通知します
予防接種	B C G	10月30日(火) 保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	24年9月1日より、不活化ワクチンによる個別接種に移行したため、集団接種は中止します。 対象者には個人通知しています。			

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区（大山・名和・中山）で受けることが基本になります。

他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3 B 体操	10月5日(金) 10月19日(金) 11月2日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。
	10月1日(月) 10月15日(月) 11月5日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	10月12日(金) 10月26日(金) 11月9日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	10月23日(火)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾患の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と 家族の会	10月15日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	
	10月22日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	介護で疲れていませんか？日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	10月25日(木)	ル・ソラリオンなわ	12:30～14:00	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
どんぐり 広場	10月1日(月)	子育て支援センター だいせん	10:30～11:30	保育所(園)に行っていない親子	楽しい音楽あそび♪ 講師 マザーズさん
育児学級	10月18日(木)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	運動会
子育て 講座	10月14日(日)	人権交流センター	(受付9:30～) 10:00～15:00	1部 どなたでも 参加できます。 2部 親子・夫婦 での参加です。	講師 小崎恭弘先生 1部 パパの子育て・家 族の子育て講演会 2部 輝くおとうさん講座
子育てサークルな かやまアートスター ト活動支援事業	10月15日(月)	保健福祉センターなわ	(受付10:00～) 10:30～11:00	保育所(園)に行 っていない親子	つげくわえさんによる 人形劇『ビーンズドリー ム』 参加費300円
乳児 栄養相談	10月30日(火)	保健福祉センターなわ ※B C G 予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の 保護者	離乳食のミニ講話、 栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいてよ！大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）
9:00～12:00
13:00～16:00

中山みどりの森保育園 子育て支援センター TEL0858-58-6062
大山きらぼく保育園 子育て支援センター TEL0859-53-1157
大山町ふれあい会館 子育て支援センター TEL0859-54-2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	10月11日(木)	保健福祉センター だいせん	13:30～15:30	3 B 体操
	10月26日(金)	保健福祉センター なわ	10:00～13:00	調理実習
	11月9日(金)	保健福祉センター だいせん集合	13:30～15:30	紅葉狩り
心の 健康相談	11月7日(水)	保健福祉センター なわ	13:30～16:00 ※11月2日(金)まで に予約が必要 です	精神科医師が相談を受けます。 心の悩みに関することがありますたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。

○大腸がん検診の検体は集団検診の各会場で受け付けます。

○大腸がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診：41, 46, 51, 56, 61歳の方、子宮がん検診：21, 26, 31, 36, 41歳の方には無料クーポンを配布していますので、受診の際は必ずご持参ください。

※大腸がん検診は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法に変更になりましたので、ご注意ください。

【集団健(検)診】

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査

☆胃がん検診は時間がかかるので、お待たせする事やお断りする事などがあるかもしれません、ご了承ください。

☆健康診査、胃がん検診を受診される場合は、前日夕食後は飲食をしないでください。

☆休日健診で健康診査、胃がん、乳がん検診を希望される方は1週間前までにお申し込みください。
ただし定員になり次第締め切りますのでご了承ください。

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査 胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査	10月3日(水)	保健福祉センター なわ	8:00～10:00	御来屋地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方
	10月19日(金)	人権交流センター	8:00～10:00	庄内地区	75歳以上の方 胃・肺・大腸がん検診 40歳以上の方
	10月25日(木)	保健福祉センター なわ	8:00～10:00	光徳地区	前立腺がん検診 50歳以上の男性
	10月31日(水)	中山農村環境改善 センター	8:00～10:00	上・下中山地区	乳がん検診 40歳以上の方(2年に1回) 子宮がん検診 20歳以上の方
	11月4日(日)	中山農村環境改善 センター	8:00～11:00	上・下中山、 逢坂地区	肝炎ウイルス検査 40～70歳でB,C型肝炎ウ イルス検査を受けたことがない方 ☆できるだけお住まいの地 区が対象の時にご受診ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

○健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施します。

○個別検診は10月末までですので、ご注意ください。

【国民健康保険 人間ドック】

* 6月～2月の間実施します。受付は終了しました。申し込まれた方は、ご希望の医療機関にお早めにご予約ください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-5207

スマイル大山号 予約センター 受付時間拡大

スマイル大山号は9月10日

(月)より予約センターの受付開始時間を、従来の午前8時30分から1時間早め、午前7時30分～午後18時30分に拡大しました。

ますます便利になるスマイル大山号をご愛顧ください。
受付日(日・祝および12月31日～1月3日を除く毎日)に変更はありません。

◆問い合わせ先

企画情報課 ☎ 0859-54-5202

新サークル発足！ 名和公民館 「囲碁を盛んにする会」

活動日 毎週日曜日
9:30～12:00
活動場所 名和公民館
会費 無料
支部長 岩波 宏承
☎ 0859-54-2310

囲碁を始めたいけどルールがわからないという方、丁寧にわかりやすく指導します。

小学生から大人まで、一緒に囲碁を楽しみましょう！！

初回のみ事前にお申し込みください。

鳥取県立 皆生養護学校 学校公開 & 作品展

『労働セミナー』(無料)のご案内

基本的な労働関係法令等の学習機会を提供し、労働者・経営者間の紛争を未然に防止することを目的に労働セミナーが行われます。

辞めるときのルール

◆日時 10月24日(水)～26日(金)
9時～12時

◆場所 皆生養護学校
(米子市上福原7-13-4)
校支援部(渡部・勝田)
☎ 0859-22-6571

◆日時 10月6日(土)
10時～11時30分

◆場所 鳥取県立武道館研修室2(米子市両三柳3192-114)

◆講師 中小企業労働相談所
みなくる労働・雇用相談員

◆内容 みなくる労働・雇用保険の失業給付・相談機関の紹介など

◆対象者 どなたでも参加できます。

※雇用保険の失業給付を受給中の方は、求職活動実績のポイントとなります。

※資料準備のため、申込が必要です。

◆申込・問い合わせ先

鳥取県中小企業労働相談所
「みなくる米子」
☎ 0859-31-8785

大山チャンネル 番組放送予定

10月
1日～31日

デジタル 113ch
アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

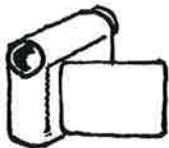
●番組開始時間

放送期間	番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
10月 1日～10月10日	【大山贊歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく10月号1	じげとびっく9月号3	
10月11日～10月20日		じげとびっく10月号2	じげとびっく10月号1	
10月21日～10月31日		じげとびっく10月号3	じげとびっく10月号2	

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集！ みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか？編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受けけています。

◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎ 0859-54-5202



大山恵みの里だより vol. 56

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎ 0859-54-6600

新作バーガー^{全国大会出場}



▲新作の「大山ルビー
ミルフィーユバーガー」

大山町農商工連携等サポートセンタで開発した新作バーガー「大山ルビーミルフィーユカツバーガー」。

8月の予選会を経て、10月7日(日)・

トセントナード開催の「大山ルビーミルフィーユカツバーガー」。

8月の予選会を経て、10月7日(日)・

農薬使用講習会

9月4日(火) 保健福祉セ

ンターなわで、大山恵みの里

会野菜部会の主催による「農

薬の使用に関する講習会」を行いました。

鳥取県農林総合研究所から講師を招き、農薬の基礎知識・適正かつ効果的な農薬の使用法・作物別の病害虫と対処法など実用的な講習に、参加した生産者の皆さん熱心に聴講されました。

「安心・安全」が当たり前になつている食品業界において、適切な農薬使用とその記録(栽培履歴書)を開示することとは、安全を証明する最低条件となっています。

大山恵みの里公社では、今後も大山の食の恵みのブランド価値向上のための取り組みを継続していきます。

お知らせ

光徳地区レクリエーション大会

子どもから高齢者まで、誰でも楽しめる種目になつていますので、お誘い合わせて多数ご参加ください。

◆日時 10月14日(日)
9時～12時

◆場所 名和農業者トレーニングセンター

☎ 0859-54-2688

◆名和公民館

※参加申込みが必要です。詳

しくは光徳地区の各集落の区長さん、または名和公民館(実行委員会事務局)へお尋ねください。

編集後記



昨年に続き、今年も大山山頂トイレの汚泥を降ろす「キャリーダウン」に仲間と参加しました。

日本海新聞でも紹介されて

いましたが、下山途中の6合目付近で、私も国の天然記念物「ヤマネ」に遭遇。絶滅危惧種なのだそうですね。手のひらにすっぽり収まってしま

う大きさでした。

貴重な出会いに感謝です。

(ひろ)



大山町広報10月号 No.110
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(9月1日現在)

- 人口：17,817人(-39)
男：8,494人(-14)
女：9,323人(-25)
○世帯数：5,827世帯(-13)

今月の税・保険料

- ・町県民税(3期)
- ・国民健康保険税(3期)
- ・介護保険料(3期)
- ・後期高齢者医療保険料(3期)

納期限 10月31日(水)

※期限までに納めましょう



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。